

<%Name%> 様

ecotranからのお知らせです。

---

☆関東運輸局主催の「ビジネス講座」第7回申し込み受付中

---

関東運輸局交通政策部が主催するビジネス講座は、以下のとおり実施されます。  
このうち、第7回が募集中です。  
なお、場所はすべて関東運輸局会議室（横浜市中区北仲通5-57横浜第2合同庁舎16F）  
参加費：無料となっています。

第7回

日 時 : 平成30年5月18日(金) 14:30~17:00 (開場14:15)  
テ ー マ : 「現場発!公共交通魅力発見セミナー」 ~サービス水準の向上に向けて~  
講 師 : (鉄道)横浜市交通局 駅務員 村田 千寿子氏  
(バス)東京都交通局 自動車部計画課 大野 圭太氏  
(バス)関越交通株式会社 乗務員 小林 彩華氏  
(タクシー)三和交通株式会社 乗務員 鈴木 貴滋氏

第8回

日 時 : 平成30年6月4日(月) 15:00~17:00  
テ ー マ : 「内航船におけるモーダルシフトの推進」  
講 師 : 商船三井フェリー株式会社取締役 加藤勝則氏

第9回

日 時 : 平成30年7月26日(木) 14:30~17:00  
テ ー マ : 「地域に根ざした公共交通を考える」~コミュニティバスのあれこれ~  
講 師 : 茨城県坂東市企画部企画課 中山英樹氏  
神奈川県相模原市都市建設局まちづくり計画部交通政策課 江成晃一氏  
神奈川県秦野市都市部公共交通推進課 廣田達也氏

詳しくは、[http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/koutuu\\_seisaku/business/index.html](http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/koutuu_seisaku/business/index.html)

---

☆ 会報「地域交通を考える」の原稿を募集

---

一般社団法人交通環境整備ネットワークでは、毎年11月に会報「地域交通を考える」を発行しています。

この会報は、会員の皆様の執筆により作成しております。

つきましては、本年の会報原稿を募集いたします。

交通全般を対象とした論文、紀行文であって、ジャンルとしては、「都市鉄道」、「幹線鉄道」、「地域鉄道」、「海外の鉄道」、「鉄道営業」、「交通の歴史」、「バス」、「タクシー」等で構成しております。

現行の締め切りは、9月30日です。

原稿は、当法人事務局 (office@ecotran.or.jp) へ電子ファイルで提出ください。

なお、会報の執筆規程は次のとおりとなっています。

一般社団法人交通環境整備ネットワーク会報投稿・執筆規程

(目的)

第1条 一般社団法人交通環境整備ネットワーク(以下「当法人」という。)の会報は、交通環境整備に関する研究発表の場を提供し、会員相互で情報を共有すると共に、対外的に広く情報発信していくことを目的とする。

(投稿資格)

第2条 投稿は、当法人の会員に限る。ただし、編集委員会の決定により、会員以外の著者に投稿を依頼することができる。

(原稿の内容)

第3条 原稿は、地域の鉄道、バス等に係る調査研究のほか、広く交通環境全般についての調査研究並びに整備推進に資するものとする。

(使用言語と分量)

第4条 使用言語は日本語とし、原稿の分量は、400字詰原稿用紙に換算して50枚以内とし

、図表等はこの分量に含む。

(提出の方法)

第5条 原稿は、当法人事務局 (office@ecotran.or.jp) へ電子ファイルで提出する。

電子ファイルのデータ形式は、次のとおりとする。

本文：textファイル (.txt) またはmicrosoft office wordファイル (doc、docx) またはOpen officeファイル (.odt)

表：microsoft office excelファイル(xls、xlsx)

図・写真：画像データ (JPEG, BMP, TIFF形式等) すべて可

(原稿の採否)

第6条 投稿された原稿の採否は、編集委員会が決定する。

査読の結果、加筆、削除または修正を求めることがある。

また、編集委員会の責任において多少の字句の訂正をすることがある。

(著作権)

第7条 原稿の著作権は執筆者本人に属する。ただし、投稿にあたり執筆者は当法人に対し、当該原稿の出版並びに電子化及びホームページ上に公開・一般利用者の閲覧・ダウンロードについて著作権上の許諾を与えるものとする。

(編集委員会)

第8条 編集委員会は、理事等で構成する。

---

☆鉄道関係等諸情報をお送りします

---

名古屋鉄道は最高益 中部空港利用の訪日客や通勤客が増加 1  
西日本鉄道・吉中美保子さん(1) 1  
西日本鉄道・吉中美保子さん(2) 「観光列車」の意義探す 3  
のしかかる選手や観客の輸送問題 解決の鍵握る「TDM」を今夏テスト 4  
日本初 運賃無料“タクシー”運行へ 「15歳起業」の若手実業家が新会社 5  
<千葉・いすみ鉄道>気動車「キハ52」 乗客数20万人に 6  
「小田急線複々線化」37年に及ぶ大工事完了で乗降客数は増えたか 6  
石破茂が指摘する「日本に必要な鉄道政策」 10  
TXの延伸目指し団結 茨城空港周辺7市 議会期成同盟会を結成 14  
IC専用改札口が増加 鉄道会社の狙いは 14  
オピニオン 鉄道のバリアフリー化 16